

すずらん通信

Vol.59
令和6年
10月4日
発行

メタバースフリースペース開始

8月中旬より、県教育委員会との共同事業としてメタバースの活用による新たな居場所づくり推進事業が始まりました。これは新たな不登校支援の仕組みを構築するものとして行われます。初めての試みなのでまだわからない事だらけですが、試行錯誤しながらやっていきたいと思っています。こちらでも経過報告などできればと思っています。
(中村 鳴美)

放課後等デイサービスリリーベル 2店舗目オープン

会員の皆様方、いつもいつも暖かく応援して頂きありがとうございます。

鈴蘭学園も放課後等デイサービスリリーベルを立ち上げて6年目となりました。立ち上げ当初よりもリリーベルを利用したいという特性のある不登校の子どもが増えており、9月に2店舗目となる「放課後等デイサービスリリーベルさがみはら」をオープンしました。

会員さん皆さまの応援と後押しがあってこそこのオープンです。本当にありがとうございます。(中村 鳴美)

フリ・フリ・フェスタ2024

9月14日、県立青少年センターにて、フリ・フリ・フェスタ2024が開催されました。県内の青少年サポート団体が集ま

るお祭りです。鈴蘭学園は毎年参加しています。今年は雑貨とフランクフルトの2か所態勢で臨みました。

ホールで開かれる当事者の座談会には鈴蘭の現役生と卒業生の保護者2名に登壇して頂きました。ご協力いただき大変感謝いたします。

会場内の階段に子どもたちの書いたイラストが飾られており、事前に絵が得意な生徒にお願いして1枚描いてもらっていました。当日は見事なイラストが来場者の目を引きました。自由に描いてよい白紙コーナーでは、別の児童がこれまた立派な絵を描いていました。

参加児童にとっては初めての場所で事前には少し緊張していたようですが、当日はゲームコーナーで景品の駄菓子を大量に手に入れるなど楽しんでいました。保護者の方にも準備段階からたくさんお手伝いいただき、今年も無事に開催できました。ありがとうございました。(菅原 雅史)



リリーベル矢部 職員紹介

こんにちは！
今回はリリーベル矢部の
素敵な職員をご紹介します。



「一言で表すとこんな人♪」

- ①○○が好き
- ②○○が苦手

Tani Sayaka



たに さやか

- 「何でも楽しく
しちゃう天才♪」
- ①ちいかわ&ペット
のうさぎ♡
 - ②ダイエット!

Uchiyama Kumiko



うちやま くみこ
内山 久美子

「楽しいアクティビ
ティの達人」

- ①トトロ&ディズニー
- ②カビ

「優しくて温かい
心の持ち主」

- ①ハンバーグ
- ②虫



しまだ さとみ
島田 聡美

Sadakiyo Yusuke



さだきよ ゆうすけ
貞清 裕介

「頼りになる
大きなサポーター」

- ①ゲーム
- ②レーズン!



リリーベル矢部では、現在4名の職員が中心となり、子ども達と楽しく活動しています。

様々な経験を通じて仲間とふれあい、心豊かに成長できるよう一人一人に寄り添った支援と環境づくりを心がけています。

「リリーベルさがみはら」よりごあいさつ

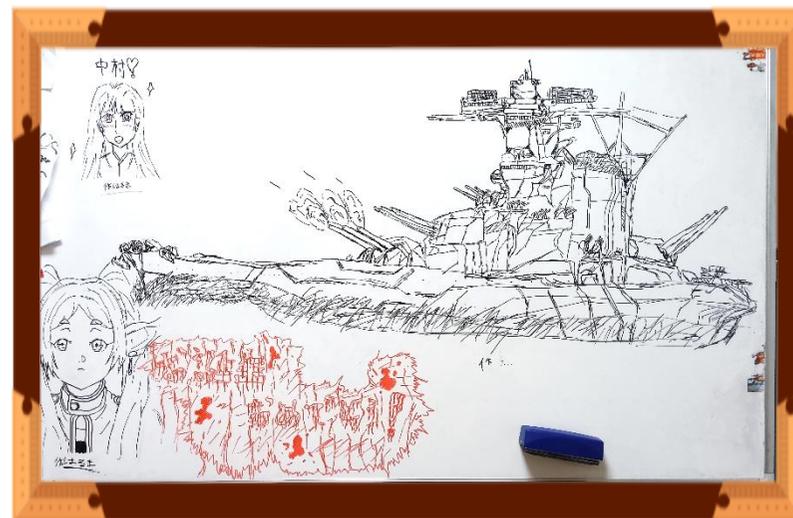
この度 2024 年 9 月 2 日、当法人 2 つ目の放課後等デイサービス「リリーベルさがみはら」をオープンいたしました。

2018 年 5 月にリリーベルがオープンしてから、6 年余りの間に利用者様が徐々に増え、昨年度は定員いっぱいを受け入れるまでとなったため、新たな居場所として相模原駅近くに 2 階建ての一軒家を借り、新規事業所の開設となりました。

これまで作り上げてきたことをベースに、新しいお子さんを迎え入れ、新しいスタッフとともに、「リリーベルさがみはら」らしさを作っていきたいと思えます。

今後ともよろしくお願ひいたします。 (福田 奈穂子)

◆内部の様子



◆今月のイラスト◆

鈴蘭学園の生徒 2 人が描いた戦艦武蔵とフリーレン
お誕生日おめでとう! のメッセージ

中村のちょっと奮闘した話

新事業所開業の裏には、リリーベルに子どもを通わせたいという保護者からの強い要望がありました。しかし、開業にあたっていくつかの壁がありました。その一つが物件探しです。目ぼしい物件自体は見つかるものの、福祉サービスに使うと言うと断られてしまうのです。まだまだ社会には偏見があるのだと痛感しましたが、なんとか開業までこぎ着けました。

逆風に負けず、子どもたち一人ひとりの強みを引き出す支援ができる場所として、これからスタートしていきます。



お悩みの方、ご相談ください。

自信・活力・自分らしさを取り戻すため、あなたと共に問題に向き合います。
まずは、ご相談ください。

相談専用ダイヤル TEL : 042-733-0015

電話相談事業は、神奈川県フリースペース等補助金により運営しています。